

北アルプス地域サイクリングモデルコース



- 北アルプスの山々、安曇野の田園風景、清流沿い、湖畔、鉄道沿いなど、多彩な風景を満喫できる全長約140km、獲得標高1,951mのルート。(急坂を迂回する場合は、全長約100km、獲得標高846m)
- 北アルプス地域でのサイクリングを土地勘のない方でも安心して楽しんでいただけるよう平成30年度に設定し、道路環境整備やマップ配布を開始。
- ルート設定にあたっては、県、関係市町村、サイクル関係者による意見交換会や試走会を実施し、地域の意見を反映。

快適で安全安心にサイクリングができる環境の整備

○自転車走行空間の整備

- ・矢羽根型路面表示、路肩整備、段差解消など、サイクリストが迷わず快適に走行できる自転車通行空間の整備を実施中
- ・主要な交差点には、進路を示す案内看板を設置



サイクルツーリズム推進のための取組

○北アルプス地域自転車活用推進計画

- ・北アルプス地域の市町村(大町市・池田町・松川村・白馬村・小谷村)が連携し、地方版自転車活用推進計画である「北アルプス地域自転車活用推進計画」を共同により策定(令和4年3月)

○モデルコースの魅力情報の発信

- ・コースマップの多言語化(日本語、英語、中国語、韓国語)
- ・サイクルイベントへの出展
- ・ウェブサイト・SNSへの掲載



○道の駅、協力施設等のサイクルステーション化

- ・ルート沿道の「道の駅」にサイクルラック等を設置し、サイクルステーション化を推進
- ・観光協会を中心に、店舗、観光施設等の協力を得てサイクルステーションを普及拡大

